

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

2017.6.24

たくさんの若者の意見を 政治に反映させよう!

6月24日(土)に岐南町との共同開催で、岐南町中央公民館を会場に、第2回目ぎふフューチャーセンターを開催しました。今回のフューチャーセンターは、岐南町の高校生7人や社会人7人、そして大学生12人が集まり、9月執行予定の町議会議員選挙における投票率UPに向けて考えました。

グループワークでは、なぜ投票に行く必要があるのか、若者が投票に行かない理由、どうすればより多くの若者が投票に行くだろうかについて対話し、最後の発表では、各グループで考えた若者の投票率向上のスローガンと、具体的な方策が提案されました。

今回出されたスローガンは、『With Friend♪』、『楽しく選挙を知ろう!』、『行かない世代、損する世代』、『選挙の日は、Family Day』、『子どもと話す明るい政治』でした。



岐阜女子高等学校2年
加藤 みのり さん

若者がもう少し関心を持つことも大切

「私は関係ない」ではなく、友達とでも家族とでも身近な人と一緒に選挙に参加することが自分たちの安心した未来につながると思いました。自分も18歳になったら、政治に参加したいと思います。



社会人
佐藤 大二 さん

若者に響く何かが必要だと感じました

自分では、考えないような思考や意見などを聞くことができ、参加してよかったです。投票日の周知が足りないということを知ることができ、まだ何か周知する方法を改善する必要があるということが分かりました。



各グループからの
意見・アイデア

今回のまとめ

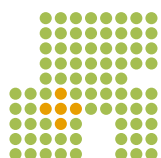
- ショッピングモール(行きやすい場所、人が集まる場所)等に投票所を設置する。
- 親・家族、友達みんなで投票に出かけることを推奨する。
- 絵やマンガを取り入れるなど、選挙チラシの作成に工夫を施す。
- 投票日を家族や未来のため、住みやすい社会を実現させるための日ととらえる。

今後の展開

平成29年9月10日執行予定の岐南町議会議員選挙の啓発活動に活かされる。

担当者の感想(岐南町政策推進課)

今回のFCでは、活発な意見交換がなされ、投票率UPに向けた良い提言も出されました。私自身「選挙に対する意識を変える」と言う意味で、改めて「主権者教育」の重要性を考えさせられる良い機会となりました。



CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3168
http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp

[FAX] 058-293-3167
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人
岐阜大学



文部科学省
地(知)の拠点